



不登校防止の取り組み～夏休み明けが要注意！～



夏休みが終わり、子どもたちの明るい笑顔と元気な歓声が学校に戻ってきました。朝、校門でさわやかなあいさつをしてくれる子どもが多く、夏休みを楽しんだ様子が伝わってきます。

夏休みには、保護者、地域の皆様が、子どもたちの生活を見守ってくださり、ありがとうございました。おかげ様で大きな事故もなく、無事に2学期を迎えることができました。

一方で、生活リズムや心身の調子を崩して、登校を渋る子どもが出てくる時期でもあります。保護者の皆様には「就寝時間を早める」「朝ご飯を食べさせる」などの体調管理をお願いし、ご家庭を明るく送り出していきたいと思えます。

学校は、集団生活を通して、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな身体」をバランスよく育てるところです。子どもたちには、毎日楽しく学校に通ってほしいと願い、さまざまな工夫をこらしています。子どもたちは学校生活を通して、社会で自立するために必要な力を身につけていきます。どの子どもも学習や対人関係、健康などさまざまな悩みにより、学校生活に支障をきたすことがないようにきめ細やかな指導を心がけたいと思っています。教職員は、子どもたちの生活習慣などの変化に気付き、保護者の皆様と協力して、子どもたちが学校に元気で明るく通えるように努めています。



学校が自分の居場所になるためには、①安心して学校生活を送れる、②個性が発揮できる、③達成感をもつことができる、④友だちと協力し合って活動する、⑤自己肯定感をもつことができることが大切で、本校でも、2学期にさまざまな取組をしまいにあります。

日頃の授業や学級活動などで、目標を達成し、学校生活を充実させて自己肯定感を育てています。また、さまざまな学校行事や学年行事でも、活躍の場を設けて、同様の取組を強化してまいります。

学校クリーン作戦 (8/19・土)

8/19(土)に、PTA 行事として、子どもたち、保護者・地域の皆様のお力をかりて、運動場、中庭、歩道沿いの植込み等の草抜きや清掃を行いました。早朝の作業にも関わらず、たくさんの方々のご参加をいただき、本当にありがとうございました。

2学期も、子どもたちが心身の健康を保ち、不登校を防止するためにも、保護者の皆様との協力体制を強めてまいります。ご協力、ご支援の程、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 藤井 朗

